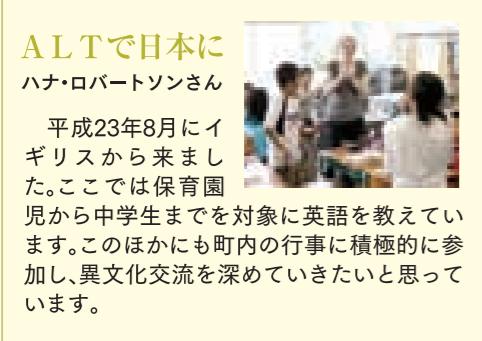


教育

子どもがにぎわうまちづくりを目指して！
地域で育てる子ども教育



※ALT:外国語指導助手

**郷土愛、自立と
向上心が育っています！**

「歴史と文教のまち」高鍋町は、石井十次や旧藩校「明倫堂」の教えを引継ぎながら、自然や歴史、文化遺産などの資源を生かして、郷土をよく学び、自信と誇りを持って自分で考え行動する自立心と向上心、社会に貢献する気概を持つ子どもたちを学校、家庭、地域が一体となって育てています。

現在、小中学校が義務教育の授業やふるさと学習などの実践研究を行っています。各学校の特色ある取り組みは、以下のとおりです。



西小学校の教育活動として、一年生から六年生までが、それぞれの学年に応じた石井十次の学年による劇「郷土の偉人をしのぶ」を上演しています。特に六年生の劇は感動的でした。



スアリーパー人形を通して平和を学ぶ

東小学校には、貴重な歴史的遺産が残っています。それは戦前アメリカから日本全国の小学校に贈られた青い人形です。

東小学校はこの人形を平和の象徴として、昭和五十五年から「人形まつり」を始めました。県内に勤務するALTの先生たちを招いて、歌や踊り、劇などを披露して交流を深めています。

「高鍋東中学校」 食を学ぶ

東中学校の三年生は、総合的な学習の時間「年万作」で食に関するさまざまな問題を学びます。日本のこれから

農業や、農業と自然自給率など、「食に関する調べ学習」で生徒が独自に調べて十二月に発表します。体験学習では、田植えから稲取り、稻刈りを行い、最後に収穫したものをいただきます。「一粒一粒の米に込めた農家の人の思いを知りました。当たり前にお米が食べられることがあります」と生徒の感想が寄せられています。

西中学校は生徒会活動が活発で、さまざまな行事を生徒自身で計画し、実施しています。

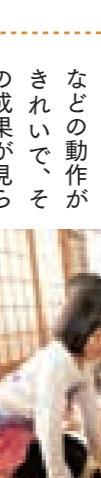
リーダーもメンバーもそれぞれが自分の役割を考えながら行動しています。

また、全校あげて合唱が盛んで、この活動は協調性を高め、生徒同士のつながりを深めてくれています。



「図書館読み聞かせ」 豊かな人間性を育みます

町立高鍋図書館では、ボランティアグループ「おはなししぶくせん」による絵本の読み聞かせを行っています。子どもたちはこの日を楽しみにしており、読み聞かせが始まるとみんな目を輝かせ、熱心に聞き入ります。



裏千家茶道の先生が子どもたちに基礎の動作を丁寧に教えています。子どもたちは茶道を通じて、日常生活に必要なあいさつや、立ち居振る舞いなどを学んでいます。小学生一年生から六年生までが対象で、長く通っている子どもたちは姿勢や物の受け渡しなどの動作がきれいで、その成果が見られます。

伝統文化を学ぶ子どもたち

「お茶教室」

学校支援ボランティアで、子どもたちの育成に参加！

「高等専門教育」

「歴史と文教のまち」として、高鍋町に文化や専門農業などに深く関わってきた高等専門教育機関。技術的にも専門的にも高鍋の発展になくてはならない学校です。



宮崎県立高鍋農業高等学校



宮崎県立高鍋高等学校



宮崎県立農業大学校



県立産業技術専門校 高鍋校



生涯学習

学びたいものがいっぱい！

高鍋町では、生涯学習推進会議を中心に町民の生涯学習の推進に取り組んでいます。公民館教室および講座では「夏休み子ども教室」といった子どもたちを対象とした各種教室をはじめ、一般を対象とする約50の多彩な教室や講座が開設されています。

2月には、教室生の学習発表の場として発表会や作品展示が行われており、文化芸術の振興にも貢献しています。



ウクレレ教室

高鍋町は、学校、家庭、地域住民等が連携して子どもを育てる体制を整えることを目的に、小中学校の教育活動を支援する「学校支援地域本部事業」を実施しています。この事業は、地域の個人や団体、企業等、高校生以上であれば誰でも参加できるボランティア事業で、現在、総合学習時の講師、本の読み聞かせ、授業の補助、登下校の安全見守り、学校花壇の植栽等の活動があります。活動している皆さんは、「自分の持っている知識が子どもたちの育成に少しでも役立てば」という思いからボランティアに登録しています。

学校支援ボランティアで、子どもたちの育成に参加！